

グローバル・ベンチャー・エコシステム連携強化事業

平成30年度予算額 **3.1億円 (3.5億円)**

事業の内容

事業目的・概要

- 安倍総理のイニシアティブにより平成27年度から進めてきた「シリコンバレーと日本の架け橋プロジェクト」では、次世代のイノベーションの担い手となる人材の基礎集団を形成するとともに、シリコンバレーの資源を最大限活用し世界での飛躍を図るベンチャー企業等の創出を支援してきました。
- 今後、第4次産業革命の下で、我が国が国際競争力を高めていくため、我が国のベンチャー・エコシステム（グローバルにインパクトを生み出す起業家やベンチャー企業、イノベーション企業が自立的・連続的に生み出される仕組み）を育成し、イノベーションを創出し続ける好循環の確立が必要です。
- 本事業では、我が国のベンチャー・エコシステムの中核となるプレイヤーの創出を更に加速するとともに、世界のイノベーション拠点において、我が国のベンチャー企業・起業家等のプレゼンスを高めるための情報発信、国内外での交流・ネットワーキングイベント等を開催し、平成32年（2020年）に開催するグローバルベンチャーサミットに向けた各国との連携強化を図ります。

成果目標

- 事業を通じて、以下を目指します。
 - ・イノベーター人材育成プログラム参加者の事業プラン実現に向けた活動指標（事業化実現比率）：事業終了1年後40%、事業終了2年後60%
 - ・グローバルベンチャー創出プログラム参加企業の海外展開に向けた活動指標（活動比率）：事業終了1年後40%、事業終了2年後60%

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

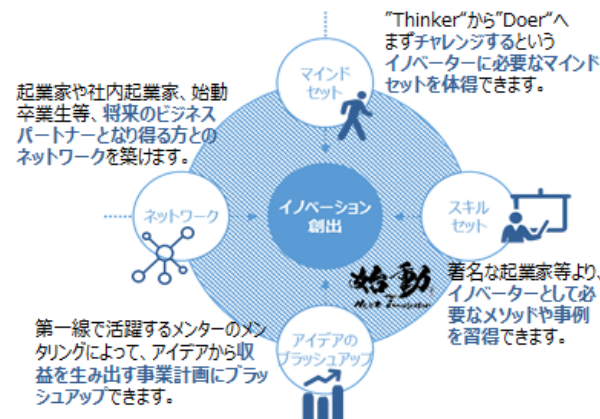
（1）イノベーター・グローバルベンチャーの創出加速化支援

①イノベーター人材の育成

起業家、企業内の新規事業担当者等、イノベーションの担い手となる人材に対して国内外で研修を行い、世界に通用する新事業を生み出す人材を輩出します。

②グローバルベンチャーの創出支援

海外市場への国際展開を目指す中小・中堅・ベンチャー企業を選抜してシリコンバレー等のイノベーション拠点に派遣し、現地の投資家・取引先・最終消費者等とのネットワーク構築や現地の実情を踏まえたビジネスプランのブラッシュアップなど、海外における事業展開に必要な知見・ノウハウ・ネットワークの獲得を支援します。



2017年7月14日(金)
キックオフイベントの様子

（2）交流・ネットワーキングイベントの開催

- ベンチャー企業、大企業、ベンチャーキャピタル等の支援機関が参加する交流・ネットワーキングイベントを国内外で開催すること等により、2020年に開催するグローバルベンチャーサミットに向けて、我が国のベンチャー企業・起業家等の国内外における認知を高めます。